

# 信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 91 2015年6月

発 行：日本信頼性学会  
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル4階  
一般財団法人日本科学技術連盟内  
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842  
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>  
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

## 日本信頼性学会 IECディペンダビリティ規格研究会

信頼性、保全性及び保全支援の計画と管理を規定する国際規格IEC 60300 シリーズの適用に関する研究会です。会合は、月一回。いつからでも入会できます。

(日 時) 2015年6月30日(火) 18:30～21:00

(場 所) 日本科学技術連盟 東高円寺ビル会議室(杉並区高円寺南1-2-1)

(東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅から青梅街道を新宿方向へ徒歩約5分、「和田三丁目」交差点手前)

(内 容) 保全性性能を確保するための中心的役割を持つ、保全性プログラムの適用の手引き、IEC 60300-3-10: Maintainability の研究を行います。規格の翻訳とその内容の審議を行い、適用上の問題点を明確にし、最終的に訳文書と解説書を作成します。理解を広める上で必要な関連規格、60300-3-11: Reliability centered maintenance, 60300-3-12: Integrated logistic support なども適宜調査します。前年度から継続中の 60300-3-9: Risk analysis of technological system の二次審査及び解説書のまとめを併行して行います。

この研究会は、これらの規格を正確に理解し、わが国の企業がこれらの規格を効果的に適用できるための検討を行い、会員に周知したいと考えています。新しい会員、特に、若手会員の参加を歓迎します。

(連絡先) 主 査 山内 慎二 (自宅) Tel/Fax 03-3948-7364

副主査 黒田 豊 (自宅) Tel/Fax 042-563-1501

## 日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing)研究会

当研究会は、信頼性シンポジウム、学会誌『信頼性』、解説書(『ライフサイクルコストリング—研究会は、信頼性シンポジウム導入と適用事例—)の発行を通じて、Lcc (Life cycle costing)に関する様々な研究成果を発表するとともに、Lccの啓発活動もおこなっています。

年に4回ほど、原則として金曜日の夜に東高円寺の日科技連ビルに集まり、2時間にわたる研究会を開催しております。前半の1時間は情報交換と称し、各メンバーが前回研究会から研究会当日までの間に収集したLccに関する情報提供などを行います。後半の1時間は毎回担当を決めて各自の最新の研究成果を報告し、質疑応答および討論を行います。なお、研究会メンバーだけではなく外部からゲストスピーカーを招き、Lccに関連性のあるトピックスで講演いただく場合もあります。当研究会以外のメンバ

一の参加も大歓迎です。

私たちと一緒に Lcc の研究を進めてくださる仲間を募集しています。Lcc に少しでも関心がある方は、ぜひ研究会の会場にお越しください。お待ちしております。

(日 時) 2015 年 10 月 2 日 (金) 18:00~20:00

(場 所) 日本科学技術連盟 東高円寺ビル会議室 (杉並区高円寺南 1-2-1)

(東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅から青梅街道を新宿方向へ徒歩約 5 分, 「和田三丁目」交差点手前)

(連絡先) 研究会主査 門奈 哲也 ged01402@nifty.com

同 副主査 夏目 武 natsume@kiu.biglobe.ne.jp

## 日本信頼性学会 故障物性研究会 8 月例会 (第 121 回)

(日 時) 2015 年 8 月 28 日 (金) 13:00~17:00

(場 所) 日本科学技術連盟 東高円寺ビル地下2階研修室

(東京都杉並区高円寺南1-2-1) [http://www.juse.or.jp/upload/files/map\\_koenji\\_data0227.pdf](http://www.juse.or.jp/upload/files/map_koenji_data0227.pdf)

(議 題)

1) 幹事会からの連絡事項 13:00~13:30

- ・新入会員の紹介、オブザーバの紹介
- ・REAJ 春季シンポジウム・R&MS 報告、信頼性学会情報
- ・プログラム委員会について

2) プレゼン&議論

①「設計寿命の信頼度算出法の一考察」 13:30~14:10

会員 菊池敏郎氏

②EMCによる不再現現象の解析と対策 14:10~14:50

会員 中嶋克好氏

(休憩) 14:50~15:05

③可視化技術を活用した電子機器・部品の故障解析 (その2) 15:05~15:45

会員 土屋英晴氏、井原惇行氏

3) 分科会報告

①はんだフラックス残渣とpm2.5に関して推測されるリスク 15:45~16:15

ECM分科会 斎藤 彰氏

② (仮) 出荷後の機能不全要因の抽出と評価技法の課題 16:15~16:45

電子部品実装はんだ分科会 平山良彦氏

(今後の予定) 16:45~17:00

- ・10月例会 (第122回)

10月23日 (金) 日科技連 東高円寺ビル 地下2階 研修室

- ・その他

8月開催の第121回例会にご参加希望の方は、8月14日 (金) までに事務局宛てご連絡ください。よろしくお願ひ申し上げます。(E-mail : [reaj@juse.or.jp](mailto:reaj@juse.or.jp))

## 日本信頼性学会関西支部 2015 年度 第 2 回講演会

日本信頼性学会関西支部の講演会を開催します。会員の皆様は勿論、会員外の方々もお誘い合わせの上、是非多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(日 時) 2015 年 7 月 31 日 (金) 14:00~17:00

(会 場) 中央電気倶楽部 5 階 513 号室 (大阪市北区堂島浜 2-1-25)

(講演者) 山口 浩二 氏

(富士電機株式会社 電子デバイス事業本部 生産統括部 品質保証部長)

(題 目) 「パワー半導体の信頼性試験動向と JEITA 規格国際標準化の取り組み」

(内 容) 自動車技術の分野では、電気自動車やハイブリッド自動車など環境対応への変革が進んでいます。さらに、高度な認識・知能処理によるパワー制御も実用化されています。これらの技術では、パワー半導体が重要な役目を担っています。したがって、車載用のパワー半導体の故障は車両停止や最悪人命を危険にさらす恐れがあることから、一般民生用途に比べていっそうの高品質・高信頼性が求められます。今回、パワー半導体特有の故障メカニズムや信頼性試験技術について最新動向を交えながら解説いただきます。JEITA ではパワー半導体の信頼性試験規格について、JEITA ED-4701 信頼性試験規格に追加する形で標準化されました。現在、国際標準化に向けて車載用個別半導体認定ガイドラインの策定が行われており、今回の講演ではその最新動向についても解説していただきます。

(参加費) 会員及び学生：無料 非会員：2,000 円

(申込方法) 日本信頼性学会ホームページの申込フォームからご予約ください→ <http://www.reaj.jp/>

(参加人数) 50 名とします。定員になり次第締め切ります。

(申込締切) 2015 年 7 月 28 日 (火)

(問合先) 日本信頼性学会 関西支部 事務局 [植村]

〒530-0003 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所 内

Tel : 06-6341-4627 / Fax : 06-6341-4615 / E-mail : [reaj-kansai@juse.or.jp](mailto:reaj-kansai@juse.or.jp)

## The 46<sup>th</sup> ISAGA Conference / Japan Association of Simulation & Gaming

(日 時) 2015 年 7 月 17 日 (金) ~ 21 日 (火)

(場 所) 立命館大学朱雀キャンパス

(主 催) 国際シミュレーション&ゲーミング学会, 日本シミュレーション&ゲーミング学会

(後 援) 日本信頼性学会 他

(主要テーマ) Hybridizing Simulation and Gaming in the Network Society

(目 的) ネットワーク時代、複雑系の時代、インターネットの時代に対応した 21 世紀のゲーミング&シミュレーションについて、講演、論文発表、ポスター発表、ゲーミングプレイを通じて議論を行い、新たな可能性を探索いたします。

(問合先) 立命館大学歴史都市防災研究所

〒603-8431 京都市北区小松原北町 58 番地

TEL075-467-8157 FAX075-467-8825 E-mail : [isaga-jasag2015@jasag.org](mailto:isaga-jasag2015@jasag.org)

詳細は、<http://jasag.org/spring2015/> をご参照ください。

## **2015 International Conference on Quality, Reliability, Risk, Maintenance, and Safety Engineering (QR2MSE 2015)**

The 2015 International Conference on Quality, Reliability, Risk, Maintenance, and Safety Engineering (QR2MSE 2015) is to bring together leading academics, industry practitioners, and research scientists from around the world to advance the body of knowledge in quality, reliability, maintenance, and safety of engineering systems, to establish and strengthen the link between academia and industry, to promote applications of research results in practice, and to showcase state of the art of industrial technologies.

We cordially invite you to participate in QR2MSE 2015 by submitting papers, giving presentations, showcasing your products, learning from leading experts, and/or visiting Beijing, the capital of China and a world-famous historical city.

(日 時) 2015年7月21日(火)～24日(金)

(主 催) Sichuan Provincial Key Laboratory of Reliability Engineering, University of Electronic Science and Technology of China (UESTC)

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) JiuHua Resort & Convention Center, Beijing, China

(申込・問合せ先) QR2MSE 事務局

School of Mechanical, Electronic, and Industrial Engineering, University of Electronic Science and Technology of China, No. 2006, Xiyuan Avenue, West Hi-Tech Zone, Chengdu, Sichuan 611731, P.R. China  
Tel: +86-(0)28-61830204 Email: icqrms@uestc.edu.cn

詳細は、<http://www.qr2mse.org> をご参照ください。

## **OR 学会 2015 年秋季シンポジウム**

(日 時) 2015年9月9日(水)

(場 所) 九州工業大学(戸畑キャンパス)

(主 催) オペレーションズ・リサーチ学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(テーマ) 「経済・経営分析と OR」

詳細は、[http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/?page\\_id=16](http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/?page_id=16) をご参照ください。

## **OR 学会 2015 年秋季研究発表会**

(日 時) 2015年9月10日(木)～11日(金)

(場 所) 九州工業大学(戸畑キャンパス)

(主 催) オペレーションズ・リサーチ学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(OR 学会 統一テーマ) 「オリンピック・パラリンピックと OR」

(発表会特別テーマ) 「都市と地域の共生を目指した OR の挑戦的課題」

詳細は、<http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/> をご参照ください。

(上記2件の問合せ先) 公益財団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒1012-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F  
TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mai : jimukyoku@orsj.or.jp

## 第 25 回設計工学・システム部門講演会

(日 時) 2015 年 9 月 23 日 (水) ~25 日 (金)  
(場 所) 信州大学長野 (工学) キャンパス (長野市若里 4-17-1)  
(主 催) 日本機械学会 設計工学・システム部門  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(問合先) 一般社団法人日本機械学会 設計工学・システム部門 (担当: 滝本氏)  
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5 階  
TEL03-5360-3505 FAX03-5360-3509 E-mail : takimoto@jsme.or.jp  
詳細は, <http://www.jsms.jp/conference/dsdconf15/> をご参照ください.

## 第 17 回破壊力学シンポジウム

(日 時) 2015 年 10 月 13 日 (火) ~14 日 (水)  
(場 所) 京都テルサ (京都市南区東九条下殿田町 70 <http://www.kyoto-rerrsa.or.jp/> )  
(主 催) 日本材料学会  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(参加費) 会員 (協賛学会員含む) 8,000 円, 非会員 10,000 円  
学生会員 (協賛学協会員含む) 3,000 円, 学生非会員 5,000 円  
(懇親会) 10 月 13 日 (火) 参加費: 一般 6,000 円, 学生 3,000 円  
(問合先) 日本材料学会 破壊力学シンポジウム係  
〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101  
TEL:075-761-5321 FAX:075-761-5325  
詳細は, <http://www.jsms.jp/> をご参照ください.

## 第 8 回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム

(日 時) 2015 年 10 月 14 (水) ~16 日 (金)  
(主 催) 日本学術会議 (機械工学委員会)  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(会 場) 日本学術会議 (港区六本木 7-22-34)  
(参加費) 無料, アブストラクト論文集, CD 論文集は実費頒布の予定  
(問合先) 一般社団法人日本機械学会 総合企画グループ  
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 (信濃町煉瓦館 5 階)  
TEL 03-5360-3505 FAX03-5360-3509  
詳細は, <http://www.jsme.or.jp/conference/jcossar2015/> をご参照ください.

## 第 11 回宇宙用半導体素子放射線影響国際ワークショップ (RASEDA-11)

(日 時) 2015 年 11 月 11 (水) ~13 日 (金)

(主 催) 日本原子力研究開発機構, 宇宙航空研究開発機構, 群馬大学

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会議目的) 宇宙用半導体素子の放射線影響に関して, 我が国の研究・開発の成果を世界に発信するとともに, 諸外国の研究者との意見交換を行うことで, 国内における当該分野の研究開発の推進と技術水準の向上を図ります.

(会 場) 桐生市市民文化会館 (群馬県桐生市織姫町 2-5 <http://www.kiryu-piif.jp/index.html> )

(参加費) 事前申込 (10月30日まで): (一般) 10,000円, (学生) 3,000円

それ以降 (当日も): (一般) 15,000円, (学生) 3,000円

(問合せ) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 (佐藤氏)

TEL 027-346-9378 E-mail : llraseda@jaea.go.jp

詳細は, <http://www.ae.stec.es.osaka-u.ac.jp/RASEDA11/> をご参照ください.

## 行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
日本科学技術連盟 第45回 信頼性・保全性シンポジウム	日本教育会館 東京都千代田区	2015/7/16-17	2015/2/2	<a href="http://www.juse.or.jp/reliability/284/">http://www.juse.or.jp/reliability/284/</a>
The 46 <sup>th</sup> ISAGA Conference / Japan Association of Simulation & Gaming	立命館大学朱雀キャンパス 京都市	2015/7/17-21		<a href="http://jasag.org/spring2015/">http://jasag.org/spring2015/</a>
International Conference on Quality, Reliability, Risk, Maintenance, and Safety Engineering (QR2MSE 2015)	JiuHua Resort & Convention Center, Beijing, China	2015/7/21-24	2015/3/31	<a href="http://www.qr2mse.org">http://www.qr2mse.org</a>
60 <sup>th</sup> World Statistics Congress - ISI2015 (国際統計会議 2015)	Riocentro, Rio de Janeiro, Brazil	2015/7/26-31	2015/3/3	<a href="http://www.isi2015.org/">http://www.isi2015.org/</a>
<u>関西支部 2015年度第2回講演会</u>	中央電気倶楽部 大阪市北区	2015/7/31		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
2015年度統計関連学会連合大会	岡山大学津島キャンパス 岡山市	2015/9/6-9	2015/6/5	<a href="http://www.jfssa.jp/taikai/2015/">http://www.jfssa.jp/taikai/2015/</a>
OR学会 2015年秋季シンポジウム	九州工業大学 北九州市	2015/9/9		<a href="http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/?page_id=16">http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/?page_id=16</a>
OR学会 2015年秋季研究発表会	九州工業大学 北九州市	2015/9/10-11		<a href="http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/">http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/</a>
第25回設計工学・システム部門講演会	信州大学長野キャンパス 長野市	2015/9/23-25		<a href="http://www.jsms.jp/conference/dsdconf15/">http://www.jsms.jp/conference/dsdconf15/</a>
<u>Lcc研究会</u>	日科技連 東高円寺	2015/10/2		<a href="http://www.reaj.jp/">http://www.reaj.jp/</a>
第17回破壊力学シンポジウム	京都テルサ 京都市	2015/10/13-14		<a href="http://www.jsms.jp/">http://www.jsms.jp/</a>
第8回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム	日本学術会議 港区六本木	2015/10/14-16		<a href="http://www.jsme.or.jp/conference/jcossar2015/">http://www.jsme.or.jp/conference/jcossar2015/</a>
第32回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	朱鷺メッセ 新潟市	2015/10/28-30	2015/6/8	<a href="http://www.sensorsymposium.org/">http://www.sensorsymposium.org/</a>
第11回宇宙用半導体素子放射線影響国際ワークショップ (RASEDA-11)	桐生市市民文化会館 群馬県桐生市	2015/11/11-13		<a href="http://www.ae.stec.es.osaka-u.ac.jp/RASEDA11/">http://www.ae.stec.es.osaka-u.ac.jp/RASEDA11/</a>
日本計算機統計学会第29回シンポジウム	まなぼっと幣舞 釧路市	2015/11/27-28		<a href="http://jcs.jp/">http://jcs.jp/</a>